

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こども発達ルームるんるん		公表日	令和 8 年 4 月 2 7 日		利用児童数	令和 8 年 3 月 3 1 日		回収数	1 2 / 1 4 (8 6 %)	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12				見学時は十分と思っていたが、実際に利用しているところを見ていないのでわからない。活動内容に応じて空間が工夫されており落ち着いた環境が整っている。	身体を動かすスペースと机上での活動スペースを分け、安全に活動できる環境を整えています。また小人数の集団活動を行っており、活動スペースの確保に心掛けています。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10			2		るんるんでは全ての職員が有資格者となっています。また、人数につきましてはマンツーマンに近い職員を配置し、手厚く支援できる体制を整えています。 令和8年度より小児領域での経験のある言語聴覚士、作業療法士が入職し、さらにお子さま一人ひとりの課題に寄り添った支援を行ってまいります。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1		1	我が子は問題ないが、机上課題を行う場所は段差があった(バリアフリーでない)ため。	一部部屋が段差によって区切られているため、移動する際には職員が安全確保を行っています。 視覚的情報も取り入れることで視覚優位のお子さまにもわかりやすい環境を整えています。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12				採光や換気にも配慮し、心地よい空間づくりになっている。	清掃マニュアルに沿って毎日実施しています。また感染症予防の観点から療育備品の消毒を実施しています。			
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12				アセスメントを基に一人ひとりの特性を把握し個別支援計画に沿った支援をしている。	令和8年度より専門職(言語聴覚士・作業療法士)を増員し、「ことばとからだ」について一人ひとりの課題把握を行ってまいります。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12				事業所の支援内容と子どものニーズが一致している。	5領域に基づいた支援プログラムに沿った支援の実施を行うとともに、お子さま一人ひとりのニーズや課題の把握も行いながら随時新しい活動を取り入れ支援を行っています。			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。	12				定期的なモニタリングにより支援内容の妥当性を確認している。	保護者さまからのニーズをお伺いするとともに日々カンファレンスを行い、原案作成を作成し、一人ひとりの課題に合わせた個別支援計画を作成しています。			
	8	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12				子どもの発達課題やニーズに応じた項目を適切に設定している。	更新前にカンファレンスを実施し、お子さまの成長・発達に応じた目標設定の検討を行っています。また支援内容は具体的にかつわかりやすいことばでご説明できるよう心がけています。			
	9	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12				支援内容が計画と一致しており日々の記録にも反映されている。	カンファレンスで寄せられた課題に沿った計画を作成し、計画に沿った支援を提供しています。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1			週毎に内容が変化するため週1以上での参加の際に重複してしまう(子どもは楽しんでいないので不満はないです)。季節行事や社会体験活動を取り入れ変化のあるプログラムを構成している。	週毎の大まかな活動内容を設定するとともに、お子さま一人ひとりに合わせた活動設定を取り入れるようにしています。週1以上のご利用者さまに対しては活動内容に変化を持たせ楽しく取り組めるよう心がけています。また季節の製作や季節を取り入れた活動も設定しています。			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	1	3	把握はしていない(機会があるのかわからない) 外出活動などの園児と関わる機会がある。	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流は行っておりませんが、近隣の公園での活動時には他の児童と順番を守る、貸し借りを行うなどのルールをもった関わりを行っています。			
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12				事業所の方針や支援内容についてわかりやすく説明があった。	大切な内容ですので、契約時のご説明を徹底しています。				
13	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12				支援計画を提示しながら目標や支援内容についての説明があった。	5領域に基づいた個別支援計画を作成し、更新時期の前までに余裕をもって保護者さまへ説明させていただいています。				
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	1	1	3	把握はしていない(機会があるのかわからない)	家族支援プログラムとして、送迎時の相談や面談にて情報提供を行っています。 令和8年4月より個別療育を開始しました。ご家族さまへご家庭での関わりや声掛けに対するアドバイスを行ってまいります。				
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11			1	もっと日々の家庭での様子や悩みを共有出来たら良いと思います。 メールや連絡帳を通して日々の子どもの様子を共有できる。	送迎時のやりとりや連絡帳での情報提供を大切にしています。 ご希望に応じてご家族さまとの面談を実施しております。お気軽にお申し付けください。				

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11		1		お子さまの支援だけでなく、保護者さまを含むご家庭の支援も行っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11		1		活動中のお子さまの支援だけでなく、保護者さまの声に耳を傾け支援に反映させています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2	3	3	把握はしていない（機会があるのかわからない） 個人情報保護の観点から保護者会等は実施しておりません。ご家族さま支援として面談の機会を設け、お子さまだけでなくご家族さまの支援も行っています。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12				事業所内での面談やご家庭へ訪問しての相談支援なども行っています。ご希望の際はお気軽にお申し付けください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12				連絡帳やLINE、電話などを用いて、内容や時間に合わせた手段を用いています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11			1	令和8年度より月に一度の広報誌「こあるんるん」の発行を始めました。こちらではその月の大まかな活動予定のお知らせ、日々の活動の様子、感染症の流行状況やお子さまの成長に関する情報発信を行ってまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12				個人情報につきましては鍵付きのキャビネットでの保管を行っています。また、個人名が含まれるメモにつきましてはシュレッダーをかけて処分しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2			把握はしていない（機会があるのかわからない） マニュアルが整備されていますので、ご希望の場合は閲覧可能となっております。参観時や母子通園時にお声掛けください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	2		1	把握はしていない（機会があるのかわからない） 消防署へも届を出し避難訓練を実施しております。日々の連絡帳や広報誌にて避難訓練の様子を共有してまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12				日々危険箇所が無い点検を行っています。引き続き安全に過ごせる環境を提供してまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12				怪我・事故が起こらないよう安全に配慮して活動を行っています。万が一事故等発生した場合や体調不良等が見られた場合にはすぐに保護者さまへご連絡を行うとともに必要な措置を講じます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12				落ち着いた活動に参加する様子がみられ安心して利用できている。 職員体制を強化し、十分な見守りが行える環境の中で、大切なお子さまを支援して参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12				子どもたちは笑顔で活動を楽しみにしている様子がみられる。 お子さまが楽しく通所できることを大切にしながら日々の支援を行っています。引き続きこのようなお声がいただけるよう丁寧な支援を心掛けていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				子どもの特性に応じて丁寧な支援が行われており安心して利用できている。 事業所の強みを活かしながら、一人ひとりの特性に合わせた支援をおこなっています。またマンツーマンに近い職員体制により丁寧な支援対応を行うよう心掛けています。